

専修寺 姥ヶ池

親鸞聖人は、しばらくご休息された後に、身体を立ち上げる時に、杖を土より抜きますと、そこから水が吹き上がり、後に池となり、水草が生え「片葉の葦」が生えてきたと言われる「姥ヶ池」である。実際、片葉の葦は季節になると見ることができる。

